

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 10 月 12 日 (2017.10.12)

【公開番号】特開 2016-57727 (P2016-57727A)

【公開日】平成 28 年 4 月 21 日 (2016.4.21)

【年通号数】公開・登録公報 2016-024

【出願番号】特願 2014-181924 (P2014-181924)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 Q 30/06 (2012.01)

G 0 7 G 1/12 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 30/02 1 4 0

G 0 6 Q 30/06 2 1 0

G 0 7 G 1/12 3 2 1 M

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 9 月 1 日 (2017.9.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するため、請求項 1 に記載の発明の通信装置は、  
非接触通信の第一モードにより通信端末から ID 情報を取得する第一通信制御手段と、  
前記 ID 情報に関連付けられている蓄積情報が所定の条件を満たしているか否かを判定  
する判定手段と、

前記判定手段により前記蓄積情報が所定の条件を満たしていると判定された場合に、非  
接触通信の第二モードに切り替えて前記通信端末へ特典付与に関連する情報を送信する第  
二通信制御手段と、  
を備える。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非接触通信の第一モードにより通信端末から ID 情報を取得する第一通信制御手段と、  
前記 ID 情報に関連付けられている蓄積情報が所定の条件を満たしているか否かを判定  
する判定手段と、

前記判定手段により前記蓄積情報が所定の条件を満たしていると判定された場合に、非  
接触通信の第二モードに切り替えて前記通信端末へ特典付与に関連する情報を送信する第  
二通信制御手段と、  
を備える通信装置。

【請求項 2】

前記蓄積情報は、スタンプ収集情報である請求項 1 に記載の通信装置。

【請求項 3】

前記判定手段は、前記ＩＤ情報に関連付けられているスタンプ収集情報が示すスタンプ収集数が所定数に到達しているか否かを判定し、

前記第二通信制御手段は、前記判定手段により前記スタンプ収集数が所定数に到達していると判定された場合に、非接触通信の第二モードに切り替える請求項２に記載の通信装置。

【請求項４】

前記蓄積情報は、ポイント情報である請求項１に記載の通信装置。

【請求項５】

前記判定手段は、前記ＩＤ情報に関連付けられているポイント情報が示すポイント数が所定数に到達しているか否かを判定し、

前記第二通信制御手段は、前記判定手段により前記ポイント数が所定数に到達していると判定された場合に、非接触通信の第二モードに切り替える請求項４に記載の通信装置。

【請求項６】

前記特典付与に関連する情報は、特典付与に関連するウェブサイトのＵＲＬのデータである請求項１～５の何れか一項に記載の通信装置。

【請求項７】

前記第一モードは、前記通信端末からのデータの読み取り及び前記通信端末へのデータの書き込みを行うリーダライタモードであり、

前記第二モードは、前記通信端末とデータの送受信を行うピアツーピアモードである請求項１～６の何れか一項に記載の通信装置。

【請求項８】

非接触通信の第一モードにより通信端末から蓄積情報を取得する第一通信制御手段と、前記蓄積情報が所定の条件を満たしているか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記蓄積情報が所定の条件を満たしていると判定された場合に、非接触通信の第二モードに切り替えて前記通信端末へ特典付与に関連する情報を送信する第二通信制御手段と、  
を備える通信装置。

【請求項９】

請求項１～７の何れか一項に記載の通信装置と、サーバ装置と、通信端末とを備える通信システムであって、

前記サーバ装置は、

前記通信端末のＩＤ情報と蓄積情報とを関連付けて記憶する記憶手段を備え、

前記通信装置は、

前記通信端末から取得されたＩＤ情報に関連付けて記憶されている蓄積情報を前記サーバ装置から取得する取得手段を備える通信システム。

【請求項１０】

前記通信端末は、当該通信端末のＩＤ情報を前記サーバ装置に送信して前記ＩＤ情報に関連付けられている蓄積情報の送信を要求する送信要求手段を備え、

前記サーバ装置は、前記通信端末からの要求に応じて、前記通信端末から送信されたＩＤ情報に関連付けて記憶されている蓄積情報を前記記憶手段から読み出して前記通信端末に送信する送信手段を備え、

前記通信端末は、

表示手段と、

前記サーバ装置から送信された蓄積情報に基づく表示を前記表示手段に表示させる表示制御手段と、

を備える請求項９に記載の通信システム。

【請求項１１】

非接触通信の第一モードにより通信端末からＩＤ情報を取得する工程と、

前記ＩＤ情報に関連付けられている蓄積情報が所定の条件を満たしているか否かを判定する工程と、

前記蓄積情報が所定の条件を満たしていると判定された場合に、非接触通信の第二モードに切り替えて前記通信端末へ特典付与に関連する情報を送信する工程と、  
を含むデータ送信方法。

【請求項 1 2】

コンピュータを、  
非接触通信の第一モードにより通信端末から ID 情報を取得する第一通信制御手段、  
前記 ID 情報に関連付けられている蓄積情報が所定の条件を満たしているか否かを判定する判定手段、  
前記判定手段により前記蓄積情報が所定の条件を満たしていると判定された場合に、非接触通信の第二モードに切り替えて前記通信端末へ特典付与に関連する情報を送信する第二通信制御手段、  
として機能させるためのプログラム。

【請求項 1 3】

非接触通信の第一モードにより通信端末から蓄積情報を取得する工程と、  
前記蓄積情報が所定の条件を満たしているか否かを判定する工程と、  
前記蓄積情報が所定の条件を満たしていると判定された場合に、非接触通信の第二モードに切り替えて前記通信端末へ特典付与に関連する情報を送信する工程と、  
を含むデータ送信方法。

【請求項 1 4】

コンピュータを、  
非接触通信の第一モードにより通信端末から蓄積情報を取得する第一通信制御手段、  
前記蓄積情報が所定の条件を満たしているか否かを判定する判定手段、  
前記判定手段により前記蓄積情報が所定の条件を満たしていると判定された場合に、非接触通信の第二モードに切り替えて前記通信端末へ特典付与に関連する情報を送信する第二通信制御手段、  
として機能させるためのプログラム。